

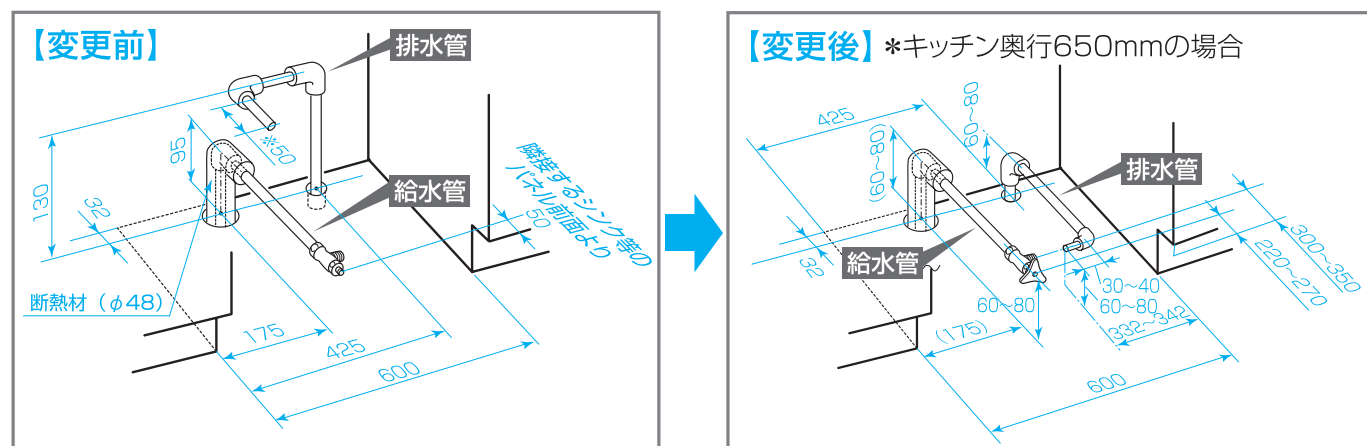
■NP-9103タイプからの買替え変更工事

給・排水配管の変更 (キッチン奥行寸法650mm以上に適用)

既存の給・排水配管は以下のいずれかの仕様になっています。配管例ごとに施工内容を説明します。

- ① 床立上げの配管例
(本ページ)
- ② 壁出しの配管例
(02ページ)
- ③ 床ころがしの配管例A
(03ページ)
- ④ 床ころがしの配管例B
<隣接キャビネット内部で配管接続する場合>
(04ページ)

① 床立上げの配管例 (キッチン奥行650mm以上に適用)



変更工事の詳細

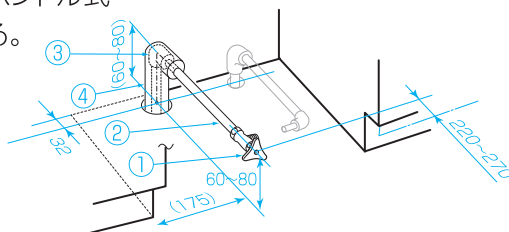
給水工事

■必要部材 現地調達をお願いします

- ① アングル型止水栓 (ハンドル式、固定ゴマタイプ)
- ② 給湯 (給水) 管: 硬質塩化ビニルライニング鋼管または SUSフレキ管 (L=350mm)
- ③ Rc 1/2 エルボ ④ 断熱材

■施工のポイント

- 1) 既存の立上げ位置はそのまま。
- 2) 止水栓の位置を変更する。
 - 高さ: 床面から 60~80mm
 - 奥行: パネル前面から 220~270mm
- 3) 止水栓をハンドル式に変更する。



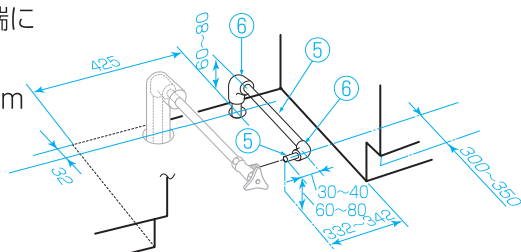
排水工事

■必要部材 現地調達をお願いします

- ⑤ 排水管 HT20 ⑥ HTエルボ

■施工のポイント

- 1) 既存の立上げ位置はそのまま。
- 2) 排水管先端の位置を変更する。
 - 高さ: 床面から 60~80mm
 - 奥行: パネル前面から 300~350mm
 - 左右: 側面から 332~342mm
- 3) 排水管先端に HT20 を 30~40mm 設ける。

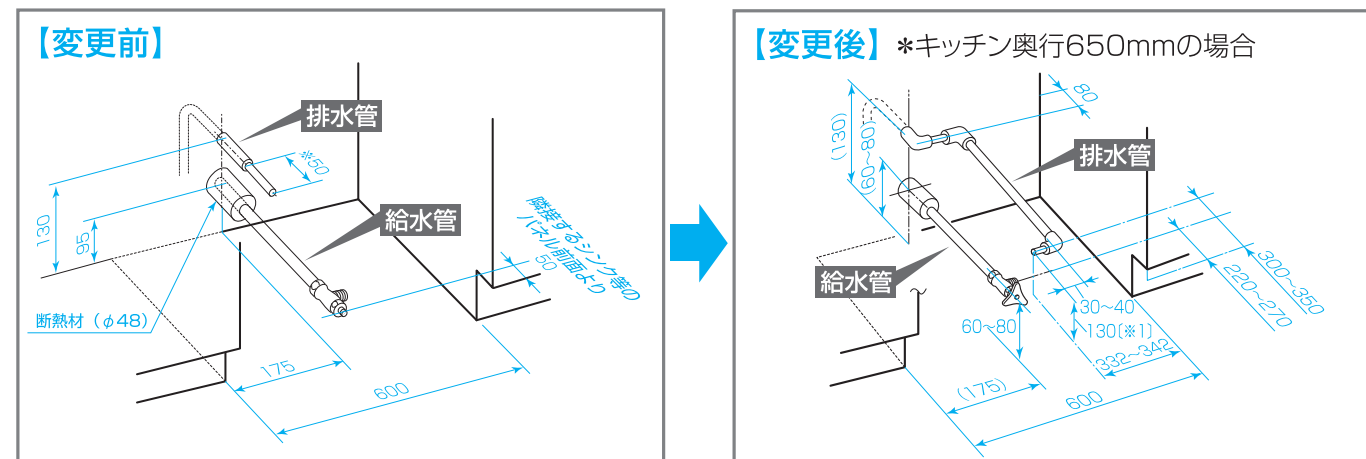


CHECK!

配管が終わったら必ず既設の止水栓を開放し、接続部からの水もれがないか確認してください。

② 壁出しの配管例

(キッチン奥行650mm以上に適用)



変更工事の詳細

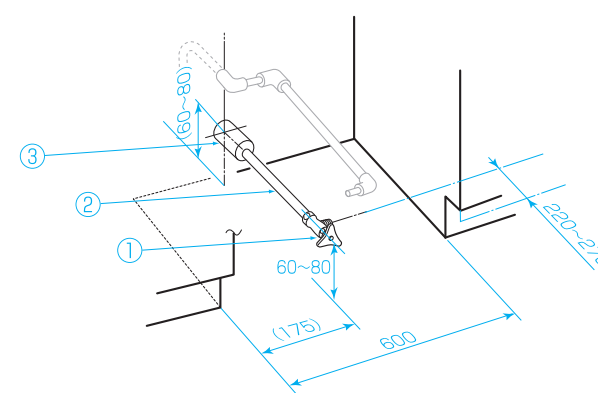
給水工事

■必要部材 現地調達をお願いします

- ① アングル型止水栓 (ハンドル式、固定ゴマタイプ)
- ② 給湯 (給水) 管: 硬質塩化ビニルライニング鋼管または SUSフレキ管 (L=350mm)
- ③ 断熱材

■施工のポイント

- 1) 既存の取り出し位置はそのまま。
- 2) 止水栓の位置を変更する。
 - 高さ: 床面から 60~80mm
 - 奥行: パネル前面から 220~270mm
- 3) 止水栓をハンドル式に変更する。



CHECK!

配管が終わったら必ず既設の止水栓を開放し、接続部からの水もれがないか確認してください。

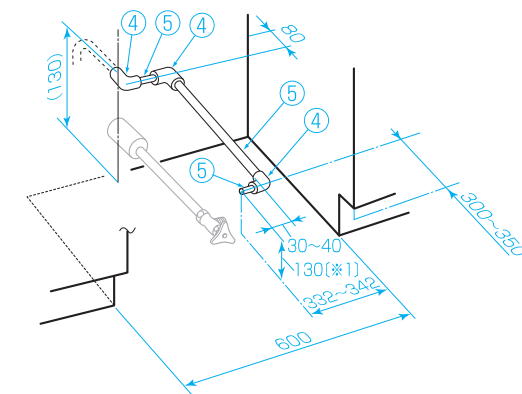
排水工事

■必要部材 現地調達をお願いします

- ④ HTエルボ ⑤ 排水管 HT20

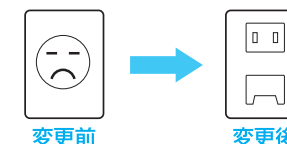
■施工のポイント

- 1) 既存の取り出し位置はそのまま。
- 2) 排水管先端の位置、方向を変更する。
 - 高さ: 床面から 130mm (天板高さ850mm以上の場合 (図面※1))
 - 奥行: パネル前面から 300~350mm
 - 左右: 側面から 332~342mm
- 3) 排水管先端に HT20 を 30~40mm 設ける。



電源の変更

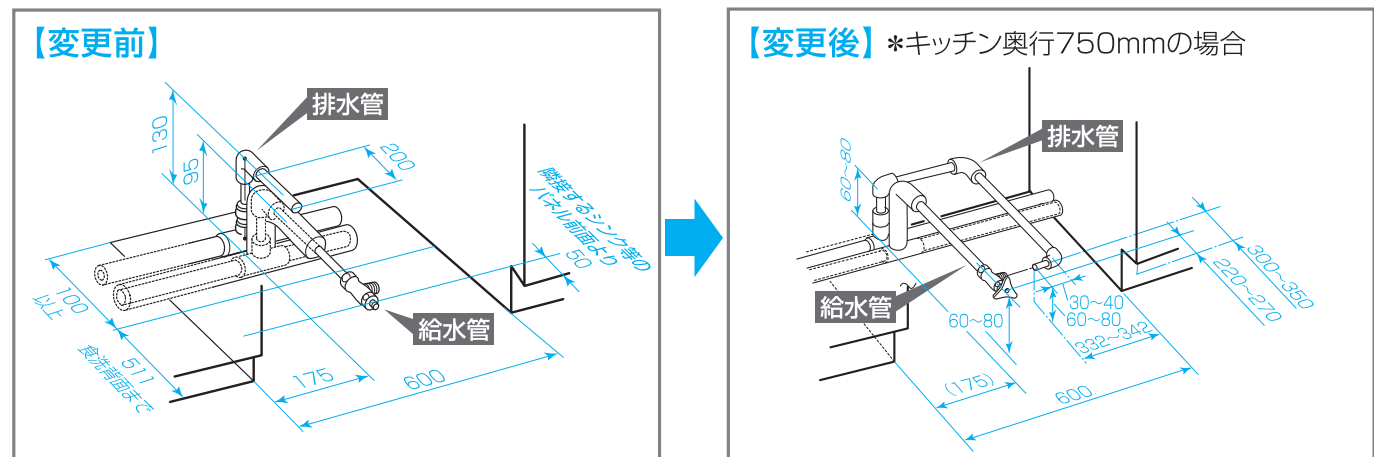
NP-9103タイプの電圧は200Vです。100Vに変更し、125V 15Aのアースターミナル付き埋込みコンセントを取り付けてください。



変更前

変更後

3 床ころがしの配管例A (配管のためキッチン奥行は750mm以上必要)



変更工事の詳細

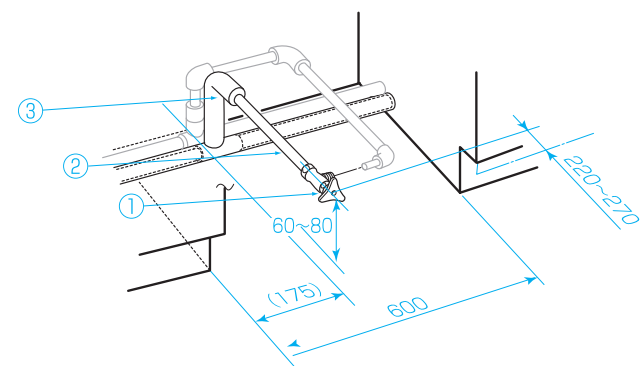
給水工事

■必要部材 現地調達をお願いします

- ①アングル型止水栓(ハンドル式、固定ゴマタイプ)
- ②給湯(給水)管:硬質塩化ビニルライニング鋼管またはSUSフレキ管(L=450mm)
- ③断熱材

■施工のポイント

- 1)既存の立上げ位置はそのまま。
- 2)止水栓の位置を変更する。
 - 高さ:床面から 60~80mm
 - ※食洗機背面から80mm前方の位置から給水管を水平にする。
 - 奥行:パネル前面から 220~270mm
- 3)止水栓をハンドル式に変更する。



CHECK!

配管が終わったら必ず既設の止水栓を開放し、接続部からの水もれがないか確認してください。

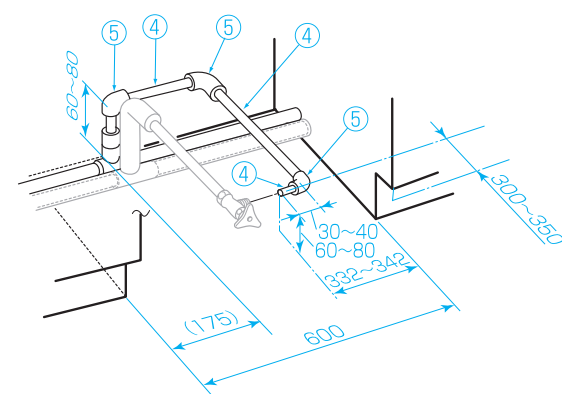
排水工事

■必要部材 現地調達をお願いします

- ④排水管HT20 ⑤HTエルボ

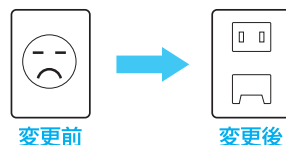
■施工のポイント

- 1)既存の立上げ位置はそのまま。
- 2)排水管先端の位置を変更する。
 - 高さ:床面から 60~80mm
 - ※食洗機背面から80mm前方の位置から給水管を水平にする。
 - 奥行:パネル前面から 300~350mm
 - 左右:側面から 332~342mm
- 3)排水管先端にHT20を30~40mm設ける。

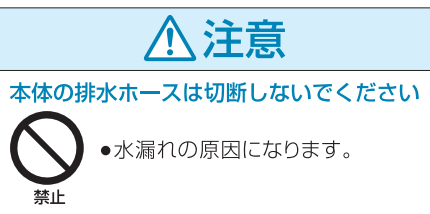
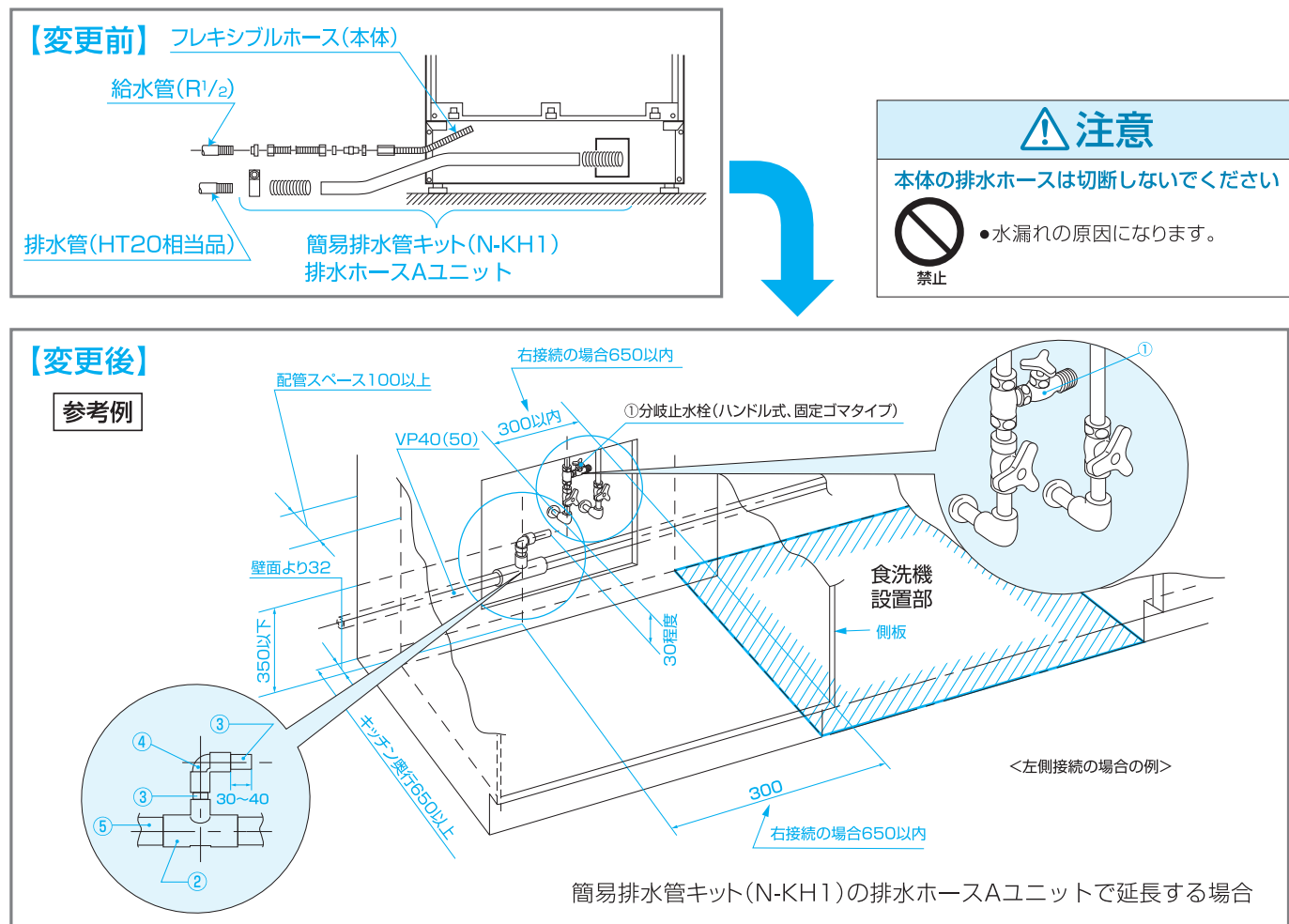


電源の変更

NP-9103タイプの電圧は200Vです。100Vに変更し、125V 15Aのアースターミナル付き埋込みコンセントを取り付けてください。



4 床ころがしの配管例B<隣接キャビネット内部で配管接続する場合> (キッチン奥行650mm以上でシンクキャビネット背面に点検口を有する場合に適用)



変更工事の詳細

給水工事

■必要部材 現地調達をお願いします

- ①分岐止水栓(ハンドル式、固定ゴマタイプ)
- ※この方法では、NP-9103タイプで使用していた部材は、そのまま利用できます。ただし、パッキンは新しいものと交換されることをおすすめします。

■施工のポイント

- 側板から分岐止水栓までの長さが下記の範囲を超える場合は、市販のSUSフレキ管、1/2ニップル、パッキンを使って給湯(給水)ホースを延長する。
- 左接続の場合:側板から 300mm以内
 - 右接続の場合:側板から 650mm以内

CHECK!

配管が終わったら必ず既設の止水栓を開放し、接続部からの水もれがないか確認してください。

排水工事

■必要部材 現地調達をお願いします

- ②チーズHT40(またはHT50)×20
- ③排水管HT20 ④HTエルボ
- ⑤VP40(またはVP50)

■施工のポイント

- 側板から排水チーズまでの長さが下記の範囲を超える場合は、別売の簡易排水管キット(N-KH1)の排水ホースAユニットを必要な長さに切断して使用する。
- 左接続の場合:側板から 300mm以内
 - 右接続の場合:側板から 650mm以内

電源の変更

NP-9103タイプの電圧は200Vです。100Vに変更し、125V 15Aのアースターミナル付き埋込みコンセントを取り付けてください。